

公表日
令和 3年 7月14日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和3年度河川管理施設操作・監視システム高度化検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 3年 7月14日
契約業者名	日本工営（株）
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契 約 金 額	14,993,000円（税込み）
予 定 價 格	14,993,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	福岡県福岡市博多区博多駅東2-10-7
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和 3年 7月15日
履行期間（至）	令和 4年 3月15日
備考	入札情報サービス（PPI） ( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

1. 業務件名 令和3年度 河川管理施設操作・監視システム高度化検討業務

2. 履行場所 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号

3. 契約の相手方 日本工営株式会社 福岡支店

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、洪水・高潮の水害から公共の安全を保持することを目的に、国の河川管理施設である水閘門及び排水ポンプ場を対象に、施設の供用期間中、操作・監視の確実性を確保するため、現行システムの高度化を検討するものである。

2) 業務の内容

- ・計画準備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・資料収集整理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・施設操作・監視システムの高度化検討・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・排水ポンプ場運転調整ルールの基本方針検討・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・報告書作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を17者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するためには必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の業務理解度における目的、条件、内容の理解度が高いこと、及び評価テーマの「現状の問題点の解決に加え、将来を見据えたシステム高度化についての検討を行う」に対する技術提案について、説得力のある優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

河川部 河川管理課長